

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 10 26	医療に関しては協力医と訪問看護と連携しているが、骨折後や老化に伴う体力低下等に対しての機能訓練が弱い。運営推進会議でも専門職種との連携が必要ではと指摘もある。	専門職種と連携し、利用者の支援の質が向上する	①定期的に歯科医・歯科衛生士等にアドバイスや指導を受け、状態にあった口腔ケアや支援を行えるようになる ②リハビリを有する病院と連携し、定期的に利用者の状態を共有、ホーム内で行えるリハビリの指導を受ける	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。